バラエティ豊かなラインナップ
チョコエッグ
本物のおいしさ
セコイヤチョコレート
フルタ製菓株式会社
〒544-0023　大阪市生野区林寺6-7-22

菓子・食品・パン関連資材専門紙　流通記者会加盟紙

菓業食品新聞

The Journal of confectionery

URL：https://okashi.info　e-mail：ks-news@okashi.info

令和6年　1月22日（月曜日）
（毎月12、22日発行）第2311号
昭和41年7月2日第3種郵便物認可

発行所　〒564-0053 大阪府吹田市江の木町11-38-618
TEL 06(6385)1717 FAX06(6385)0150
株式会社 菓業食品新聞社
支社・京都
発行人　狩野　智子　　一カ年　8,800円

新春賀詞交歓会開催

卸、メーカー265人が参集

「利他の心」で業界発展へ寄与

近菓卸商組

挨拶する谷上理事長

近畿菓子卸商業組合（谷上浩司理事長）は、1月12日（金）午後5時より大阪市北区の帝国ホテル大阪で菓子業界新春賀詞交歓会を開催した。組合員74人、メーカー191人、来賓、業界紙あわせて283人が出席した。同組合の今年のスローガンは「製販が繋がりを持ちお菓子の持つ力で未来を拓く」とし、コロナ前と同様に立食形式で行われた。

横山弘一副理事長の司会で進行、はじめに谷上理事長が挨拶を述べた。能登半島への哀悼の意を表したあと「コロナの行動制限がなくなり、経済は上向きはじめたが、世界ではロシア、ウクライナの衝突が膠着しており、中東でも軍事衝突が続き不穏な状況だ。欧米ではインフレで、金融が引き締められ、円安が進んだことで輸入の物価が高騰し、消費者の家計を圧迫している。新型コロナにおいては、昨年5月に5類となって以来、入国制限も撤廃され、かつての賑わいが戻り、観光客も増えてきた。また、このほど株価が34年ぶりの高値となった。バブル崩壊で失われた30年から脱却し、どう発展していくかが重要である。京セラの創業者、稲盛和夫氏の名言で、他人を幸せにする『利他の心』をいだき、互いの利益を重んじていきたい。多くのものが大量生産の時代から対面による世の中への転換期のように思う。価値のあるお菓子は価格が上がっても選んでもらえる。これからもすばらしい日本のお菓子文化を広めていきたい。当組合の3つの委員会を通じて、菓子産業の発展に寄与していく。辰は、干支で唯一の架空の生き物。大自然に躍動し、めでたいことが起こる縁起の良い年と言われている。遠い日本の明るい未来へ向けて励んでいきたい」と挨拶。

挨拶する全日菓協太田会長

売上はコロナ前に数量増にも期待

来賓からは、全日本菓子協会太田栄二郎会長（森永製菓㈱社長）が挨拶。昨年のスポーツの話題に続き「スポーツは相手が必要なもので、人は人との関わりなしでは生きられない。菓子市場の統計では、令和4年ごろから、値上げの影響もあり売上はほぼコロナ前に戻ったが、数量がさらに増えることにも期待したい。この先、値上げ、賃上げが一段落すれば、好環境となるだろう。この度の地震で能登に多くの支援物資が必要となった。数日たつと、お菓子が喜ばれるようになっていることから、お菓子が心を健康にするものと確信する。今後も、日本の菓子のよいところをもっと外に向けてアピールしていきたい。今年こそ、コロナ禍からの回復が本格化される年となってほしい」と話した。

ぽんち㈱遠藤純民社長の乾杯挨拶で開宴し、情報交換で賑わった。

宴半ば、正氣屋製菓㈱安井栄一社長の司会で抽選会が行われ、当選した人には商品券など豪華な景品が贈られ、場内が盛り上がった。

中締め挨拶で、米田英生㈱扇雀飴本舗社長がパイン飴を手に、「昨年のタイガース優勝では、飴で喜びが広がったように思う。能登の地震、飛行機の火災など深刻なスタートの年となったが、関西の卸とメーカーが一体となり、菓子の力で能登のみならず日本全国を盛り上げていきたい」と述べた。

結びに、飯塚信之副理事長（㈱カワムラ社長）の閉会挨拶で「菓子メーカー各社の決算はよい数字が出ているようだ。我々卸も、売上は伸びているが、利益をもっと伸ばしていきたいところだ。菓子業界のますますの発展を祈念する」と述べ、散会した。

能登半島の菓子店

全菓連、被害調査中

石川県は軒数不明

全国菓子工業組合連合会（長沼昭夫会長）では、1月1日に発生した能登半島大地震による菓子店への被害状況を取りまとめ中。1月17日現在の状況を問い合わせたところ、富山県では氷見市などを中心に組合加盟店に11軒に被害があった。石川県では、連絡が取れないところが多く、まだ軒数を挙げられる状況ではないが、50軒程度は被害が出ていると思われるとのこと。新潟県、福井県でも1軒ずつ被害の報告があった。

同連合会では各都道府県の菓子工業組合に対し、義援金のお願いをしており、石川県菓子工業組合へ送られる。富山県菓子工業組合への義援金も検討中。

1月1日の能登半島地震において亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方に心よりお見舞い申し上げます。

2面 関西菓子 新年祈願祭
3面 フルタ×杉本屋に聞く
8面 京菓工組 新年会